

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年1月21日(2021.1.21)

【公開番号】特開2019-146770(P2019-146770A)

【公開日】令和1年9月5日(2019.9.5)

【年通号数】公開・登録公報2019-036

【出願番号】特願2018-33463(P2018-33463)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 3 Z

【手続補正書】

【提出日】令和2年12月2日(2020.12.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定条件が成立したことに伴い、遊技者に有益となる特別遊技の抽選を行う遊技制御手段と、

前記遊技制御手段が行う制御に関する設定値を設定または確認するために操作される設定操作手段と、

を備える遊技機であって、

前記遊技制御手段は、

遊技に関連する情報を電源遮断中でも保持可能な記憶手段を備え、

前記遊技機への電源投入時に実行される電源投入時処理と、所定の周期毎に実行される定期処理とを実行し、

前記設定操作手段が操作された状態で前記遊技機への電源が投入された場合に、前記電源投入時処理において、前記設定操作手段の操作状態に応じて、第1状態または前記第1状態とは異なる第2状態に対応する処理を実行し、

前記記憶手段は、少なくとも前記電源投入時処理において、前記設定操作手段の操作状態に応じて、前記第1状態または前記第2状態に対応する処理で設定される値が記憶される設定状態管理領域を含むことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

請求項1の遊技機であって、

前記第1状態は、前記設定値を変更可能な設定変更状態であり、

前記第2状態は、前記設定値を変更不能な設定確認状態である

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明は、所定条件が成立したことに伴い、遊技者に有益となる特別遊技の抽選を行う遊技制御手段と、前記遊技制御手段が行う制御に関する設定値を設定または確認するため

に操作される設定操作手段と、を備える遊技機であって、前記遊技制御手段は、遊技に関連する情報を電源遮断中でも保持可能な記憶手段を備え、前記遊技機への電源投入時に実行される電源投入時処理と、所定の周期毎に実行される定期処理とを実行し、前記設定操作手段が操作された状態で前記遊技機への電源が投入された場合に、前記電源投入時処理において、前記設定操作手段の操作状態に応じて、第1状態または前記第1状態とは異なる第2状態に対応する処理を実行し、前記記憶手段は、少なくとも前記電源投入時処理において、前記設定操作手段の操作状態に応じて、前記第1状態または前記第2状態に対応する処理で設定される値が記憶される設定状態管理領域を含むことを特徴とする遊技機（例えば、段落1153～段落2004、図129～図212などを参照）。